



日本心血管インターベンション治療学会（CVIT） 専門医認定医資格更新単位取得ライブ 認定申請要綱

日本心血管インターベンション治療学会（以下、CVIT とする）による専門医認定医資格更新単位を取得できるライブの認定を得るためには、「日本心血管インターベンション治療学会専門医認定医資格更新単位取得ライブ認定申請書」（以下、認定申請書とする）に、必要事項を記入し、ライブ教育委員会の審査を受け、理事会での承認が必要です。

【認定基準】

- ① 前配布するライブ案内状を、開催責任者の所属する CVIT 支部会のエリアに網羅して送付すること
- ② ライブ申請責任者（または実施責任者）が、CVIT 専門医であること。ここでいう CVIT 専門医とは、移行措置期間（～2012 年まで）においては、旧 JSIC の指導医、旧 JACCT の指導医、実技認定医も含む
- ③ ライブ申請責任者（または実施責任者）の所属する施設が CVIT 認定研修施設であること
- ④ 全てのライブ中継施設が CVIT 認定研修施設であること
- ⑤ ライブ中継施設は、自施設の倫理委員会の承認を得ていること。
2010 年 11 月以降は必須とする
- ⑥ ライブの術者は CVIT 専門医であること
- ⑦ 通常の PCI のインフォームドコンセントの他に、ライブデモの特殊性を考慮したインフォームドコンセントの書式があること^{注1)}
- ⑧ ライブ終了後 1 ヶ月以内に、ライブ中の合併症の有無（死亡例を含む）についてライブ終了報告書に記載し CVIT のライブ教育委員会まで報告すること
- ⑨ ライブ終了後 2 カ月以内に、CVIT のライブ教育委員会まで参加登録者人数をライブ終了報告書に記載し、報告すること。参加者は次の 3 カテゴリーに分けてすること。メディカル、コメディカル、企業関係者（その他を含む）
- ⑩ ライブ症例の 1 年後の予後についてライブ終了報告書に記載し、CVIT のライブ教育委員会まで報告すること（例：生存、死亡など）



【申請方法】

- ① インターネットホームページより、「認定申請書」をダウンロードして、必要事項を記入する
- ② 認定申請書とともに、次の4点をライブ教育委員会に送付。原則として3か月前までに申請すること。(資料に関しては7月10日、11月10日、3月10日を締切日とし、各締め切り間に合うよう提出して頂く。間に合わなかった場合、次回審議となる。)
送付資料1) ライブ案内状 (アナウンスメント)
送付資料2) ライブ案内状送付先一覧 (送付施設名一覧)
送付資料3) 倫理委員会での承認書のコピー1部
送付資料4) ライブデモの特殊性を考慮したインフォームドコンセントのコピー1部
(実施に使用しているもの)
- ③ 認定申請書と資料をライブ教育委員会に送付し、受理された後に開催されるライブ教育委員会にて、審査・認定が行われ、理事会にて承認される(理事会の開始は年に1~3回のため、稟議書による審査・認定を実施することもある)
- ④ 認定されたライブには、認定可否の連絡とともに、取得単位点数が通知される
- ⑤ 認定されたライブは、参加証(ネームカード)表面に、「CVIT 専門医認定医資格更新単位〇点」と、印刷をする(更新時には、単位点数を印刷した参加証がないと認定されないので、参加者に申請時まで大切に保管してもらうよう案内する)

注1) ライブデモの特殊性を考慮したインフォームドコンセントとは、①ライブの意義、②放映されるということ、③ライブ会場とのディスカッション等があり、通常の治療とは様子が異なること、④実際に治療する医師が異なる場合があること、⑤ディスカッションの結果、治療戦略の変更がありうることなど、ライブの特殊性を十分に説明し、患者とその家族の理解と協力が得られていることである。

注2) 認定基準は2年毎に見直す。

【取得可能点数】

半日(3時間以上)~1日=1点

2日以上=2点

- ビデオライブもライブとして認められる
- 前日のサテライトセッションは、日数計算に含まれない
- ライブを伴う、学術集会の場合は、ライブが行われる日程のみで計算する
- メーカー主催のライブは、申請対象とならない

<申請書・資料の送付先>

***封筒には、認定ライブ申請書、報告書在中と明記ください。**

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2 高橋ビル9階

日本心血管インターベンション治療学会 事務局宛

Tel:03-3356-5062 Fax: 03-3556-5063